

平成28年度 当初予算事業の概要説明書 (兼評価説明書)

1. 事務事業の概要

□ 完了 ■ 評価対象 ■ 行計対象

事務事業名 (中事業)	28532 観光誘客促進事業			
基本政策	02 産業が元気！活力とにぎわいあふれるまち			
政策	02 にぎわいを創出する観光と多様な交流			
施策	02 魅力ある観光資源の創出と活用			
実施形態	補助・負担金			
事業期間	単年度	平成27年度～平成28年度		
要求区分	継続	予算区分	政策	
事業の実施を市に義務づける国の法令				
有無	なし			
法令名				
条項				
予算科目	01-070103-010300			
部名	26 産業活力再生部	課名	02 商工観光課	
課長名	戸田 雅人	T E L	22-3111	内線 328

2. 対象・目的・内容

事業概要	<p>市外から本市に観光等の目的で訪問する団体・個人宿泊客に対し、旅行経費の一部を助成する。</p> <p>【団体型助成事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・15人以上の貸切バス等を利用する団体旅行 ・市内での食事・宿泊+2箇所以上（うち1箇所は有料施設）の訪問が必要 ・助成率：貸切等バス代+市内での利用施設等消費額の合計額の2分の1 ・上限額：日帰り旅行…12万円/台 （ただし、食事代が1人4千円以上の場合は、15万円） 宿泊旅行…18万円/台 ※いずれの場合も、1人当たり上限額：5千円 <p>【個人型助成事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内ゴルフ場+宿泊施設を利用する個人客 ・平日のオフシーズン期間のみ設定 ・助成率：施設利用料金の2分の1（上限額：5千円）
事業の対象 (誰・何を)	市内への旅行者
事業の目的 (どういう状態にするために)	旅行代金の助成を通じて、市外からの誘客促進を図ることで、市内での消費活動を促進し、地域経済の活性化につなげる。
事業の内容 (どういう内容を行うのか)	旅行実施者への補助金の交付

3. 年度別事業費

(単位：千円)

	事業費							
	国庫支出金	県支出金	地方債	分担金負担金	使用料手数料	その他	一般財源	
平成25年度決算額	-	-	-	-	-	-	-	-
平成26年度決算額	-	-	-	-	-	-	-	-
平成27年度決算額	14,730	14,730	0	0	0	0	0	0
平成28年度予算額	6,022	0	0	0	0	6,022	0	0

4. 総コストの概算

(単位：千円)

平成27年度のこの事業に従事している職員数		従事職員数	人件費(A)	平成27年度決算額(B)	総コスト (A) + (B)
一般職員	嘱託・臨時職員				
0.10	0.00	0.10	780	14,730	15,510
事業費の主な用途		補助金			

平成28年度 当初予算事業の概要説明書 (兼評価説明書)

5. 事業の実績・目標

活動 指標 ①	指 標 名	補助件数			単 位	件
	説 明 や 数 式	西脇市に訪問した観光客に助成した件数（団体）				
	年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	目 標 値			30	37	
	実 績 値		28			
	経 費（千円）		11,138			
単 位 当 た り の コ ス ト		397.79				
活動 指標 ②	指 標 名	西脇市に訪問した観光客に助成した件数（個人）			単 位	人
	説 明 や 数 式					
	年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	目 標 値			450	450	
	実 績 値		509			
	経 費（千円）		5,152			
単 位 当 た り の コ ス ト		10.12				
成 果 指 標 ①	指 標 名	訪問した観光客数			単 位	人
	説 明 や 数 式	当該補助金を利用して西脇市に訪問したバス利用の団体旅行者・ゴルフ利用宿泊個人客				
	年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	目 標 値			1,450	1,450	
	実 績 値	0	2,532			
	経 費（千円）		15,510			
単 位 当 た り の コ ス ト		6.13				
成 果 指 標 ②	指 標 名	訪問者の市内消費額（合計）			単 位	千円
	説 明 や 数 式	当該補助金を利用して西脇市に訪問した観光客の市内消費額（実績・アンケートによる。） 【ゴルフ宿泊】28,006円×509人【団体日帰り】7,000円×1,667人【団体宿泊】18,614円×356人の合計				
	年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	目 標 値			18,600	18,600	
	実 績 値	0	32,551			
	経 費（千円）		15,510			
単 位 当 た り の コ ス ト		0.48				
実 績・成 果 等 の 説 明	平成27年度は、国の地方創生交付金（消費喚起・先行型）を活用して実施した。 助成金を通じて本市への観光誘客につながっており、市内での消費（補助金額の2.2倍）促進も図られている。					

6. 評価

1 次 評 価	評 価 ポ イ ン ト	事業の優先度(緊急性)	4	事業の必要性	1	実施主体の妥当性	4
		直接のサービスの相手方	1	受益者負担の適切さ	4	市民ニーズの把握	5
	事 業 の 総 合 評 価	継続実施					
説 明	本事業は市外からの交流人口の呼び込みにより、市内での消費を拡大し、地域経済の振興を図ることを目的に実施している。観光資源が乏しい本市では、助成金の交付が旅行目的での訪問のインセンティブとなっており、定住人口の減少により市内消費の低迷が懸念される中、市内の消費拡大に直結する本事業を当面は継続することが望ましいと考える。また、本事業を通じて市内の観光交流事業の実態や可能性を探っていくことができる。						
2 次 評 価	評 価 ポ イ ン ト	事業の優先度(緊急性)	3	事業の必要性	1	実施主体の妥当性	4
		直接のサービスの相手方	1	受益者負担の適切さ	5	市民ニーズの把握	5
	事 業 の 総 合 評 価	改善・見直し					
説 明	利用者アンケートから、本事業がなければ来西していないとの回答がほとんどであったとの説明があり、新たな集客ができたことは大きな成果であったと評価できる。しかし、市内での消費場所が限定的であり、更なる消費拡大が課題であると思われる。特に宿泊者に対しては、滞在時間が長いことからニーズ等の把握により、各種店舗情報を提供するなどサービス向上を図る必要があると考える。また、もう一度来西したいと感じてもらえるような西脇市の魅力をPRし、リピーターの確保にも配慮することが望ましい。						